



## 平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アドウェイズ

コード番号 2489 URL <http://www.adwavs.net/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 岡村 陽久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当上席執行役員

(氏名) 田中 庸一

TEL 03-5331-6308

四半期報告書提出予定日 平成26年11月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	17,526	20.9	594	96.1	632	146.6	385	58.0
26年3月期第2四半期	14,490	48.5	303	116.8	256	35.7	243	296.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 314百万円 (△6.7%) 26年3月期第2四半期 336百万円 (36.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	9.46	9.26
26年3月期第2四半期	6.73	6.52

(注) 平成25年10月1日付で当社普通株式1株につき500株の割合をもって株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
27年3月期第2四半期	17,946		12,192		66.9	294.80		
26年3月期	17,748		11,808		66.0	287.66		

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 12,004百万円 26年3月期 11,714百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	1.65	1.65

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	17.4	1,000	18.0	1,000	18.9	480	△13.0	11.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期2Q	40,722,500 株	26年3月期	40,722,500 株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	0 株	26年3月期	0 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期2Q	40,722,500 株	26年3月期2Q	36,226,178 株

(注) 平成25年10月1日付で当社普通株式1株につき500株の割合をもって株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

本資料は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、本資料の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の連結業績予想、配当予想及び本資料に含まれる将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想及び配当予想に関する事項は、本資料P. 5「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会の開催日及び決算説明資料の入手方法)

機関投資家・証券アナリスト・報道機関向け決算説明会は、本資料を開示した同日に開催する予定であります。また、決算説明会で配布する資料は、開催日同日に当社ホームページ(<http://ir.adways.net/>)にて開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年9月30日)の当社グループにおける連結業績は以下のとおり、前年同期に対して増収増益となりました。

[連結業績]

(単位:千円、端数切り捨て)

	前第2四半期 (平成26年3月期)	当第2四半期 (平成27年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	14,490,928	17,526,623	3,035,694 (20.9%)
営業利益	303,167	594,637	291,469 (96.1%)
経常利益	256,355	632,161	375,806 (146.6%)
四半期純利益	243,671	385,085	141,414 (58.0%)

売上高は、国内及び海外の広告事業が順調に推移したことにより、3,035,694千円増加し、17,526,623千円(前年同期比20.9%増)となりました。

営業利益は、当第2四半期連結累計期間の4月に新卒社員が入社したことによる人件費の増加及び本社オフィスの移転に伴う販売管理費及び一般管理費が増加したものの、国内及び海外の広告事業が順調に推移したことにより、291,469千円増加し、594,637千円(前年同期比96.1%増)となりました。

経常利益及び四半期純利益は、営業利益の増加により、それぞれ632,161千円(前年同期比146.6%増)及び385,085千円(前年同期比58.0%増)となりました。

[報告セグメント別業績]

①広告事業

(単位:千円、端数切り捨て)

	前第2四半期 (平成26年3月期)	当第2四半期 (平成27年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	12,543,315	14,796,404	2,253,089 (18.0%)
(外部売上高)	12,500,543	14,600,157	2,099,613 (16.8%)
(セグメント間売上高)	42,771	196,247	153,476 (358.8%)
セグメント利益	1,280,391	1,429,039	148,648 (11.6%)

内訳:外部売上高(広告事業)

(単位:千円、端数切り捨て)

	前第2四半期 (平成26年3月期)	当第2四半期 (平成27年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
スマートフォン向け広告	5,161,828	7,883,226	2,721,398 (52.7%)
フィーチャーフォン向け広告	1,483,266	474,078	△1,009,187 (△68.0%)
モバイル向け広告計	6,645,095	8,357,305	1,712,210 (25.8%)
PC向け広告	5,855,448	6,242,851	387,402 (6.6%)

広告事業は、スマートフォンアプリ向け広告「AppDriver」、携帯電話向けアフィリエイト広告「Smart-C」やPC向けアフィリエイト広告「JANet」を中心に、インターネット上で事業展開を行う企業に対して、インターネット広告を総合的に提供しております。

当第2四半期連結累計期間における広告事業のモバイル向け広告は、モバイル端末利用者のフィーチャーフォンからスマートフォンへの移行の影響により、広告主のフィーチャーフォン向け広告の出稿意欲は低下しております。一方でスマートフォン向け広告は、広告主の広告出稿意欲が高く、それに加え、アプリなどの広告掲載媒体数

が増加していることから売上高が大幅に伸長したことにより、モバイル向け広告の売上高は8,357,305千円（前年同期比25.8%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間における広告事業のPC向け広告は、金融関連企業を中心に取引が拡大したことにより売上高は6,242,851千円（前年同期比6.6%増）となりました。

この結果、広告事業の売上高は14,600,157千円（前年同期比16.8%増）、セグメント利益は1,429,039千円（前年同期比11.6%増）となりました。

②アプリ・メディア事業

（単位：千円、端数切り捨て）

	前第2四半期 (平成26年3月期)	当第2四半期 (平成27年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	959,468	802,200	△157,267 (△16.4%)
(外部売上高)	888,936	773,704	△115,232 (△13.0%)
(セグメント間売上高)	70,531	28,496	△42,035 (△59.6%)
セグメント損失(△)	△220,512	△122,470	98,042 (—)

内訳：外部売上高（アプリ・メディア事業）

（単位：千円、端数切り捨て）

	前第2四半期 (平成26年3月期)	当第2四半期 (平成27年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
アプリ事業	439,941	480,412	40,470 (9.2%)
メディア事業	448,994	293,292	△155,702 (△34.7%)

アプリ・メディア事業は、主に連結子会社である愛徳威軟件開発（上海）有限公司においてスマートフォンアプリの開発・運営、連結子会社である株式会社サムライ・アドウェイズにおいてメディアの運営等を行っております。

当第2四半期連結累計期間におけるアプリ事業は、平成25年10月にリリースした「古の女神と宝石の射手」等の自社グループタイトルのゲームの売上拡大に注力してきた結果、売上高は480,412千円（前年同期比9.2%増）となりました。

今後は、自社タイトルの売上拡大を軸に、大手ゲーム会社と共同でアプリ制作を行う協業事業や当社が海外の有力アプリの翻訳などを行い、日本国内に日本版の海外の有力アプリをリリースするパブリッシング事業等によりアプリ事業の売上高の安定化を図ります。

当第2四半期連結累計期間におけるメディア事業は、主に株式会社サムライ・アドウェイズにおいて行っているメディア事業において広告主の投稿意欲の低下により、売上高は293,292千円（前年同期比34.7%減）となりました。

この結果、アプリ・メディア事業の売上高は773,704千円（前年同期比13.0%減）、セグメント損失は122,470千円（前年同期は220,512千円の損失）となりました。

③海外事業

（単位：千円、端数切り捨て）

	前第2四半期 (平成26年3月期)	当第2四半期 (平成27年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	1,182,270	2,132,941	950,670 (80.4%)
(外部売上高)	1,100,479	2,092,950	992,470 (90.2%)
(セグメント間売上高)	81,791	39,991	△41,800 (△51.1%)
セグメント利益又は損失(△)	△113,011	34,722	147,733 (—)

海外事業は、中国・台湾・韓国・米国において、現地企業と各国における外国企業を対象として、インターネットマーケティングの総合支援サービスを提供しております。

当第2四半期連結累計期間における海外事業は、各国における現地企業や外国企業へのスマートフォン向け広告出稿の営業を強化したことにより、台湾子会社及び韓国子会社において、スマートフォン広告の売上高が大幅に伸長したことにより、前年同期比で売上高は増加し、前年同期のセグメント損失からセグメント利益となりました。

この結果、海外事業の売上高は2,092,950千円（前年同期比90.2%増）、セグメント利益は34,722千円（前年同期は113,011千円の損失）となりました。

④その他

（単位：千円、端数切り捨て）

	前第2四半期 (平成26年3月期)	当第2四半期 (平成27年3月期)	対前年同期増減額 (増減率)
売上高	10,245	59,994	49,749 (485.6%)
(外部売上高)	968	59,811	58,842 (—)
(セグメント間売上高)	9,276	183	△9,093 (△98.0%)
セグメント損失(△)	△84,535	△130,193	△45,657 (—)

その他は、国内及び海外における新規事業等により構成されております。

当第2四半期連結累計期間におけるその他は、国内においてインターネットを活用した古本買取販売を中心とした新規事業の拡大により売上高は59,811千円（前年同期は968千円）と増加し、セグメント損失は130,193千円（前年同期は84,535千円の損失）となりました。

※外部売上高の対前年同期増減率は、増加率が1,000%以上のため表記しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

（単位：千円、端数切捨て）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期 (平成26年9月30日)	対前期末増減額 (増減率)
資産合計	17,748,617	17,946,980	198,362 (1.1%)
負債合計	5,940,282	5,754,495	△185,786 (△3.1%)
純資産合計	11,808,334	12,192,484	384,149 (3.3%)

[資産合計]

- 流動資産が前連結会計年度末より124,205千円減少し16,050,527千円となりました。主な減少要因は現金及び預金が144,109千円減少したこと、その他に含まれる前渡金が71,352千円増加したこと及びその他に含まれる未収入金が53,818千円減少したことによるものであります。
- 固定資産が前連結会計年度末より322,568千円増加し1,896,452千円となりました。主な増加要因は移転等により有形固定資産が170,114千円増加したこと、無形固定資産ののれんが11,799千円減少したこと及び投資その他の資産が163,478千円増加したことによるものであります。

[負債合計]

- 流動負債は前連結会計年度末より282,147千円減少し5,643,563千円となりました。主な減少要因は、支払手形及び買掛金が502,562千円減少したこと、未払法人税等が166,034千円減少したこと及び流動負債のその他に含まれる前受金が406,414千円増加したことによるものであります。
- 固定負債は前連結会計年度末より96,360千円増加し110,932千円となりました。主な増加要因は、その他に含まれる長期資産除去債務が88,721千円増加したことによるものであります。

[純資産合計]

- 前連結会計年度末より384,149千円増加し12,192,484千円となりました。主な増加要因は、利益剰余金が385,085千円増加したこと、為替換算調整勘定が97,705千円減少したこと、新株予約権が75,279千円増加したこと及び少数株主持分が18,263千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループが事業展開を行うインターネット・モバイル関連業界は、スマートフォンの急速な普及に伴う市場の拡大やスマートフォン・タブレット端末をはじめとするインターネット利用端末の多様化などを受け、今後も順調に拡大することが予測されております。これらの傾向は国内だけでなく、海外においても顕著であり、中国をはじめとするアジア諸国においてインターネット関連市場は急速に拡大しております。

当社グループは、これらの拡大が見込まれるスマートフォン関連事業及び海外事業に積極的に注力し、当連結累計期間は事業を成長させ、更なる収益力の向上を目指してまいります。

なお、平成27年3月期通期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の連結業績予想につきましては、スマートフォン市場の継続的な拡大による国内及び海外の広告事業の拡大等により売上高は37,000百万円（前期比17.4%増）を見込んでおります。また、広告事業の売上高の増加による売上総利益の増加及び新卒等の人員増加や本店移転にともなう販管費の増加を鑑み、営業利益は1,000百万円（前期比18.0%増）、経常利益は1,000百万円（前期比18.9%増）を見込んでおります。当期純利益につきましては、平成27年3月期は本店移転にかかる特別損失を計上する見込みであること及び平成26年3月期は投資有価証券の売却による特別利益を計上したことにより、480百万円（前期比13.0%減）を見込んでおります。

(剰余金の配当予想)

配当につきましては、当社の当連結累計期間（平成26年4月1日～平成27年3月31日）の業績見通し、株主の皆様への継続的な利益還元及び今後における企業価値の向上を目的とする事業展開のための所要資金等の内部留保を勘案した結果、連結当期純利益の14%を配当性向の目処とし、1株当たり1円65銭の期末配当を実施する方針といたしました。

当社の配当方針といたしましては、会計年度の通期連結業績において経常利益が1,000百万円以上となった場合、配当性向を基準に配当金額を算定しております。従って、経常利益が1,000百万円に満たない場合には、無配になる可能性があります。また当社の配当金額は、配当性向14%に基づき配当金額を算出するため、業績予想を上回った場合には変動することがあります。

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,870,365	10,726,256
受取手形及び売掛金	4,983,692	4,967,620
たな卸資産	13,178	25,177
その他	419,479	435,004
貸倒引当金	△111,983	△103,530
流動資産合計	16,174,733	16,050,527
固定資産		
有形固定資産	209,985	380,099
無形固定資産		
のれん	78,782	66,983
その他	92,385	93,159
無形固定資産合計	171,168	160,143
投資その他の資産		
その他	1,201,114	1,365,119
貸倒引当金	△8,384	△8,910
投資その他の資産合計	1,192,730	1,356,209
固定資産合計	1,573,884	1,896,452
資産合計	17,748,617	17,946,980
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,638,321	4,135,758
未払法人税等	446,855	280,821
その他	840,534	1,226,983
流動負債合計	5,925,710	5,643,563
固定負債		
その他	14,571	110,932
固定負債合計	14,571	110,932
負債合計	5,940,282	5,754,495
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,489,910	1,489,910
資本剰余金	7,284,517	7,284,517
利益剰余金	2,548,188	2,933,273
株主資本合計	11,322,615	11,707,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,063	30,290
為替換算調整勘定	364,701	266,996
その他の包括利益累計額合計	391,765	297,286
新株予約権	48,386	123,665
少数株主持分	45,567	63,830
純資産合計	11,808,334	12,192,484
負債純資産合計	17,748,617	17,946,980



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	14,490,928	17,526,623
売上原価	11,924,066	14,268,699
売上総利益	2,566,861	3,257,923
販売費及び一般管理費	2,263,694	2,663,286
営業利益	303,167	594,637
営業外収益		
受取利息	2,658	22,635
外国税還付金	12,028	—
補助金収入	5,586	—
消費税等免除益	—	22,536
その他	6,955	4,699
営業外収益合計	27,229	49,871
営業外費用		
為替差損	68,371	4,698
投資有価証券評価損	560	2,866
その他	5,108	4,781
営業外費用合計	74,040	12,346
経常利益	256,355	632,161
特別利益		
投資有価証券売却益	258,040	74,338
特別利益合計	258,040	74,338
特別損失		
関係会社株式評価損	—	23,558
投資有価証券評価損	3,993	10,262
本社移転費用	—	8,069
特別損失合計	3,993	41,889
税金等調整前四半期純利益	510,402	664,610
法人税、住民税及び事業税	283,694	264,664
法人税等調整額	△20,938	△8,001
法人税等合計	262,755	256,663
少数株主損益調整前四半期純利益	247,646	407,947
少数株主利益	3,974	22,861
四半期純利益	243,671	385,085

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	247,646	407,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75,437	3,227
為替換算調整勘定	164,212	△97,164
その他の包括利益合計	88,775	△93,936
四半期包括利益	336,421	314,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	331,632	291,683
少数株主に係る四半期包括利益	4,789	22,326

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	510,402	664,610
減価償却費	46,243	80,957
のれん償却額	10,418	11,799
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,869	△3,913
受取利息及び受取配当金	△2,949	△22,887
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△254,211	△61,209
関係会社株式評価損	—	23,558
売上債権の増減額 (△は増加)	△420,117	△29,755
仕入債務の増減額 (△は減少)	413,102	△485,143
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	39,258	△1,027
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△10,419	32,189
その他	156,175	401,639
小計	477,032	610,817
利息及び配当金の受取額	2,952	23,046
法人税等の支払額	△140,097	△421,762
営業活動によるキャッシュ・フロー	339,887	212,101
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	399,741	—
貸付金の回収による収入	4,380	9,446
貸付けによる支出	△3,750	△29,300
投資有価証券の売却による収入	297,373	98,855
投資有価証券の取得による支出	△75,126	△192,190
子会社株式等の取得による支出	△50,900	—
有形固定資産の取得による支出	△56,127	△184,386
無形固定資産の取得による支出	△44,874	△29,072
資産除去債務の履行による支出	—	△23,500
その他	△4,349	17,720
投資活動によるキャッシュ・フロー	466,367	△332,426
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	26,352	—
新株予約権の発行による収入	—	55,503
配当金の支払額	△225	△21
少数株主への配当金の支払額	—	△4,056
その他	1,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	27,126	51,425
現金及び現金同等物に係る換算差額	116,101	△75,230
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	949,483	△144,129
現金及び現金同等物の期首残高	2,724,948	10,594,241
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,674,431	10,450,111

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	広告事業	アプリ・ メディア 事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,500,543	888,936	1,100,479	14,489,959	968	14,490,928	—	14,490,928
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	42,771	70,531	81,791	195,094	9,276	204,371	△204,371	—
計	12,543,315	959,468	1,182,270	14,685,054	10,245	14,695,299	△204,371	14,490,928
セグメント利益 又は損失(△)	1,280,391	△220,512	△113,011	946,867	△84,535	862,332	△559,164	303,167

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△559,164千円には、主にセグメント間取引消去△83,916千円、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用475,248千円を含んでおります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3
	広告事業	アプリ・ メディア 事業	海外事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	14,600,157	773,704	2,092,950	17,466,811	59,811	17,526,623	—	17,526,623
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	196,247	28,496	39,991	264,735	183	264,918	△264,918	—
計	14,796,404	802,200	2,132,941	17,731,546	59,994	17,791,541	△264,918	17,526,623
セグメント利益 又は損失(△)	1,429,039	△122,470	34,722	1,341,291	△130,193	1,211,098	△616,461	594,637

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、新規事業等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△616,461千円は、報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。